

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公開番号】特開 2004-34175 (P2004-34175A)
 【公開日】平成 16 年 2 月 5 日 (2004.2.5)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-005
 【出願番号】特願 2002-191402 (P2002-191402)
 【国際特許分類第 7 版】

B 2 4 B 37/00

H 0 1 L 21/304

【F I】

B 2 4 B 37/00 C

H 0 1 L 21/304 6 2 1 D

H 0 1 L 21/304 6 2 2 F

【手続補正書】
 【提出日】平成 16 年 8 月 3 日 (2004.8.3)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 1 4】

研磨面側等に開口する凹部等の各々の平面形状、平面方向の最小寸法、深さ等は同じであってもよいし、変化していてもよい。また、この凹部等は研磨面の全面に均等な間隔で形成されていてもよいし、均等に形成されていなくてもよいが、安定した研磨を行うためには均等に形成されていることが好ましい。更に、研磨パッドは凹部等以外にも各種形状の溝を備えることができる。この溝としては、環状の溝（同心円状の溝）、格子状の溝、螺旋状の溝等が挙げられる。